

【出向先事業所の雇用指標の状況に関する申出書 記載例】

様式第4号

出向先事業所の雇用指標の状況に関する申出書

雇用指標の状況について次のとおり申出します。

令和3年 4月 15日

事業主 住所 〒111-1111 福島県福島市●●9-9-9
 又は 名称 ▲▲IT 株式会社
 代理人 氏名 雇用 次郎

申請者が代理人の場合、上欄に代理人の、下欄に事業主の住所、名称及び氏名の記入を、申請者が社会保険労務士法施行規則第16条第2項に規定する提出代行者又は同令第16条の3に規定する事務代理者の場合、上欄に事業主の、下欄に申請者の氏名等を記載してください。

福島 労働局長 殿
 (郡山 公共職業安定所長 経山)

事業主又は 住所 〒
 (提出代行者・事務代理者) 名称
 社会保険労務士 氏名

産業雇用安定助成金 出向実施計画(変更)届を提出するとき(対象期間の初日の前日(可能であれば対象期間の初日の2週間前)まで)に併せて提出してください。

- ①欄については、
 ・出向先事業所に雇用されている労働者(雇用保険被保険者に限る)
 ②欄については、
 ・派遣労働者として出向先事業所に役務の提供を行っている者の各月末の人数を記載してください。

I	A 計画届の提出日の属する月の前月から前々月の労働者数および平均値			B Aの前年同期の労働者数および平均値			※確認欄
	1月	2月	3月	1月	2月	3月	
① 雇用保険被保険者数(日雇労働被保険者を除く)	18	18	18	22	22	20	
② 出向先事業所で受け入れている派遣労働者数	1	1	1	1	1	1	
③ 合計(①+②)	19	19	19	23	23	21	
④ ③の平均値	19			22			

II	A 計画届の提出日の属する月の前月の労働者数	B Aの前々年同期またはその他適切な1月の労働者数	※確認欄
	月	月	
① 雇用保険被保険者数(日雇労働被保険者を除く)			
② 出向先事業所で受け入れている派遣労働者数			
③ 合計(①+②)			

※ A、B欄に計算の結果端数が生じる場合は、小数点以下を切り捨ててください。

- IのA、B欄は、3か月の値
 ○IIのA、B欄は、1か月の値
 例：出向開始の日…令和3年5月1日
 計画届の提出日…令和3年4月15日
 IのA欄記入値……………令和3年1～3月の値
 IのB欄記入値……………令和2年1～3月の値
 IIのA欄記入値……………令和3年3月の値
 IIのB欄記入値……………令和2年3月の値

- ※
 ①計画届の提出日の属する月の前月と前年同期との比較
 ②雇用保険適用事業所設置後、1年未満の事業所に限り、計画届の提出日の属する月の前月と計画届の提出日の属する月の前々月から直近1年のいずれかの月との比較
 のいずれかによる比較も可能です。この場合はIIに記載してください。

※ Iによる比較を行った場合は④のAの値がBの値に対して、
 ・中小企業の場合、4名以上かつ10%を超える減少
 ・中小企業以外の場合、6名以上かつ5%を超える減少
 がない場合は、支給対象事業主となり得ます。

※ IIによる比較を行った場合は③のAの値がBの値に対して、
 ・中小企業の場合、4名以上かつ10%を超える減少
 ・中小企業以外の場合、6名以上かつ5%を超える減少
 がない場合は、支給対象事業主となり得ます。

※ 出向期間の延長により、計画届の変更を提出する場合は本様式を改めて作成し、計画届の変更と併せて提出してください。この場合、「計画届の提出日」となっている部分は「変更届の提出日」と読み替えます。なお、比較する年月に変更がない場合は、再提出は不要です。